

HIKVISION
レコーダー簡易操作マニュアル_Ver5.04

画面操作の基本

画面操作はマウスを使います。

左クリック	右クリック
決定、選択	キャンセル、スキップ

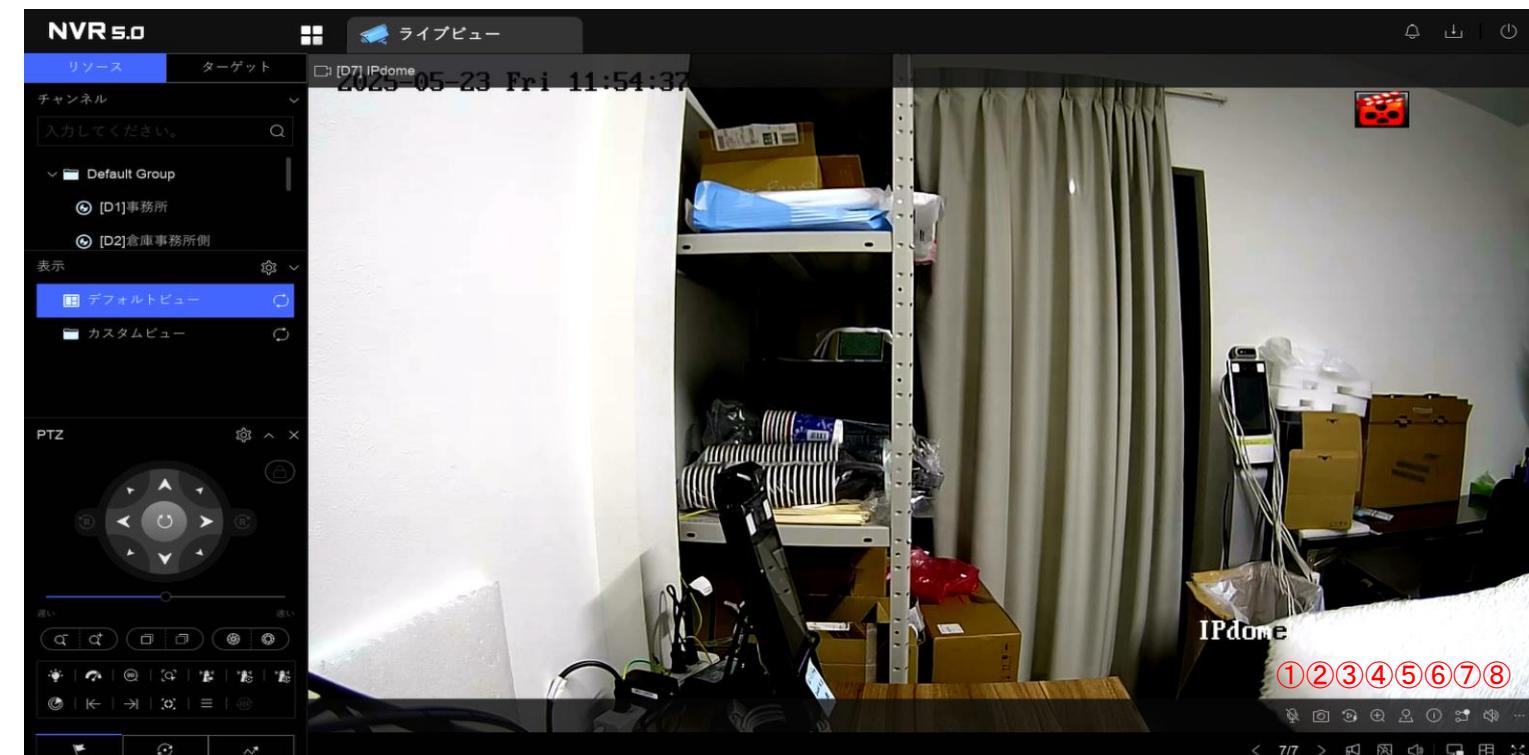


文字入力はシステムキーボードを使用し
マウスで選択・入力します。



ライブビューの説明

ライブビュー画面



ツールバー説明

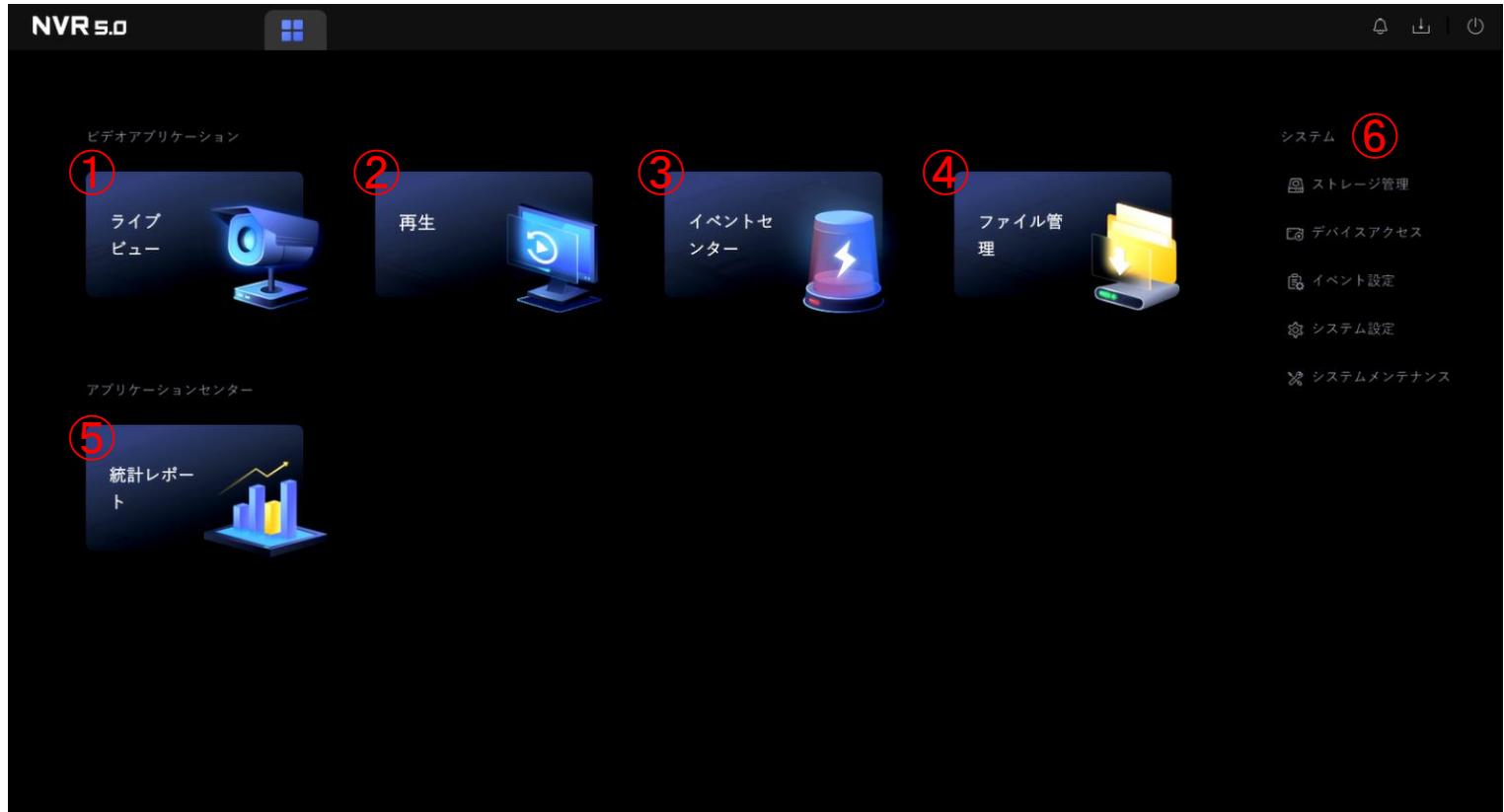
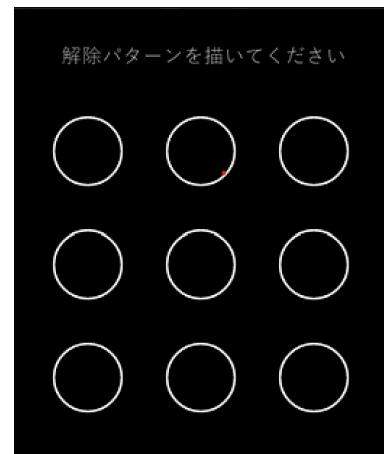
- | | |
|---|-----------------------------------|
| ① | マイクの有効/無効を切り替えます（対応カメラのみ） |
| ② | 画像キャプチャを行います |
| ③ | 簡易再生を行います（5分程度の再生） |
| ④ | デジタルズームを行います。 |
| ⑤ | PTZ(パン・チルト・ズーム)を行います（対応カメラのみ） |
| ⑥ | ストリーム情報を確認します。 |
| ⑦ | ストリームを切り替えます。 |
| ⑧ | 音声の有効/無効を切り替えます（カメラ、レコーダーに要マイク接続） |

メインメニューの開き方

ライブビュー画面「右クリック」でメインメニューが開きます。

※パスコード・解除パターンの表示があった際は

設定したパスコード・解除パターンを入力してください。



	メニューアイコン説明
①	ライブビュー
②	再生
③	イベントセンター
④	バックアップ
⑤	統計レポート
⑥	システム（設定）

時刻設定の説明

画面上部の「システム」から「システム設定」→「時間設定」に入ります。
その後「タイムゾーン」「日付の表示形式」「システムの日付」「システム時間」から日時の設定を行います。

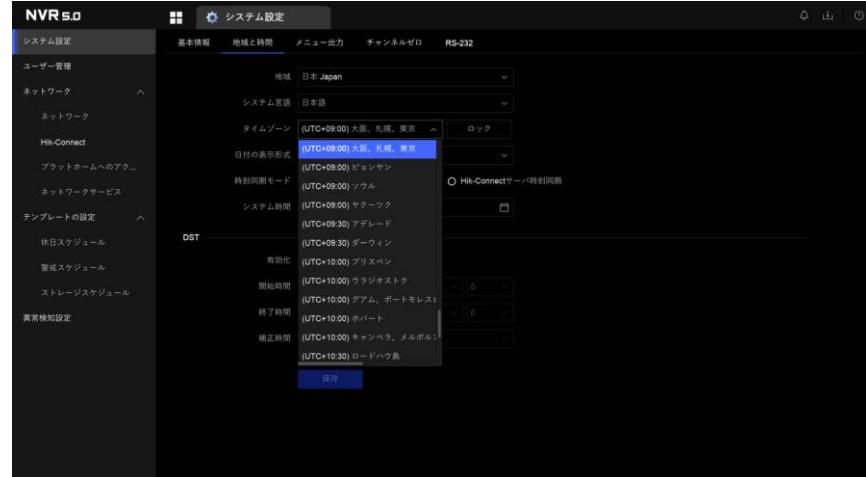


時刻設定の説明

各項目「タイムゾーン」「日付の表示形式」「システムの日付」「システム時間」の時刻の設定方法。

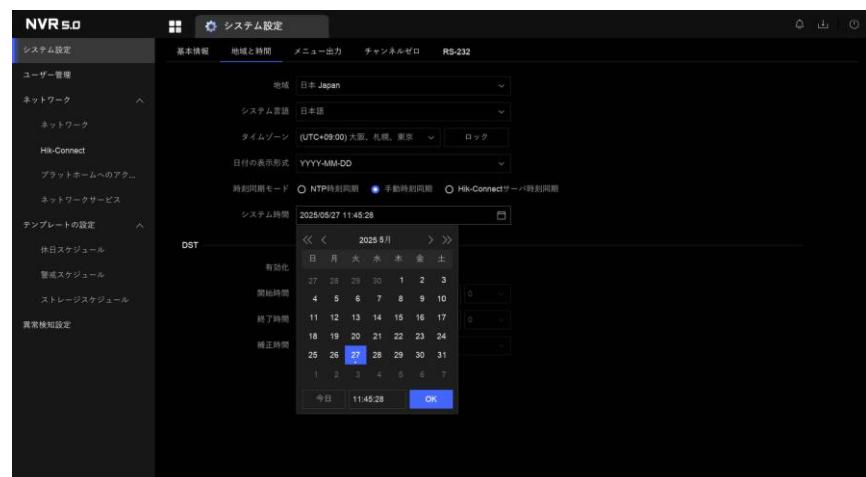
下記の設定が終わったら、画面下の「適用」ボタンをクリックしてください。

タイムゾーン



タイムゾーンの設定は、
タイムゾーン項目をクリックし、
表示されている「大阪～」を
クリックします。

システムの日付



システムの日付の設定は、
システムの日付をクリックすると
カレンダーが表示されるので、
現在の日付を設定してください。

日付の表示形式



日付の表示形式の設定は、
日付の表示形式をクリックすると
3種類の表示形式が選択できるので、
任意のものを選択してください。

システムの時間



システムの時間設定は、
システムの時間設定をクリック
すると、現在設定されている時刻が
表示されるので、上下ボタンを使い、
現在の時刻を設定してください。

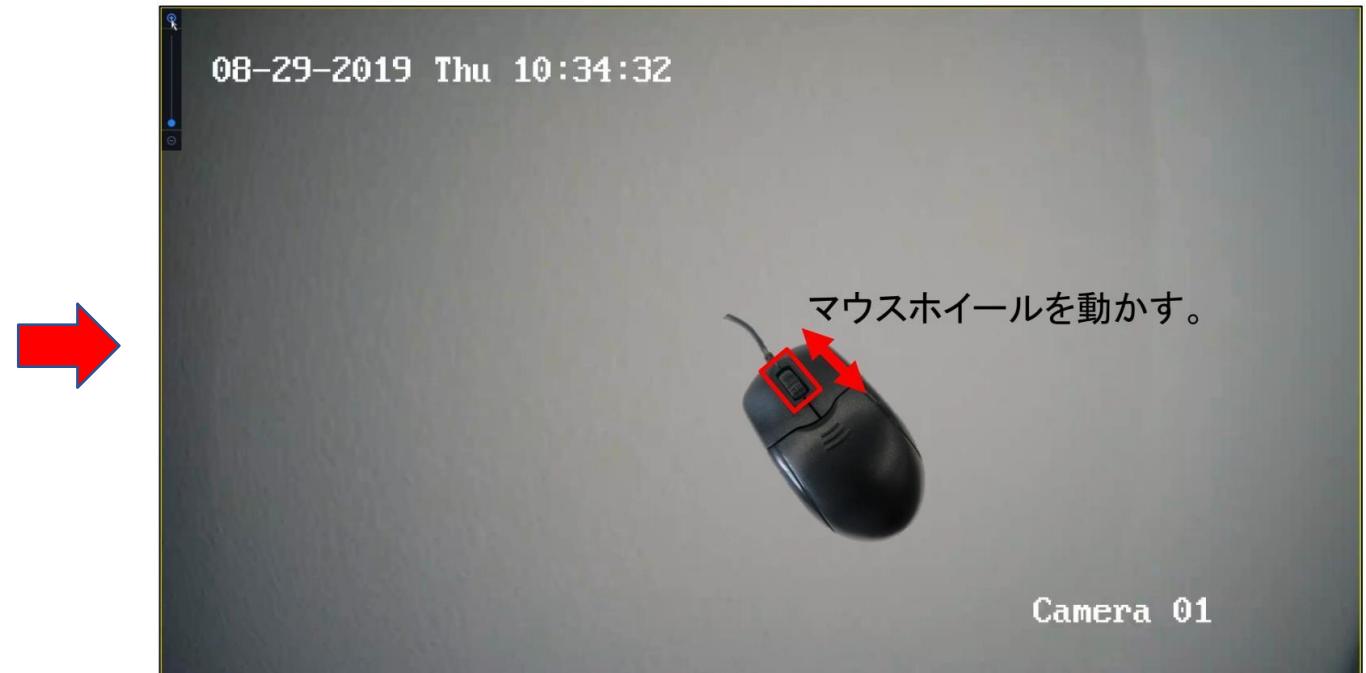
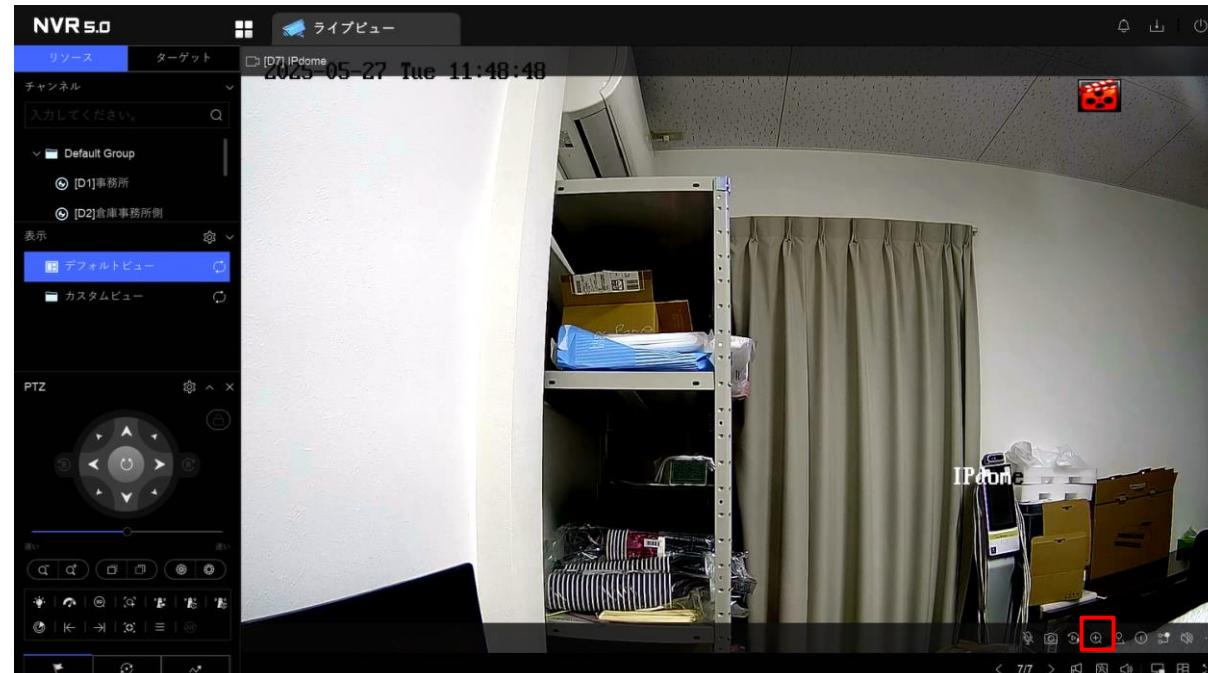
ライブビューの開始

メインメニューから「ライブビュー」を選択して開始します。

ライブビューにてデジタルズームを行う場合は、デジタルズームを行う画面にて一度左クリックを行うことにより、ライブ画面下部にツールバーが表示されます。その中から「デジタルズーム」を選択します。

デジタルズームはズームを行いたい箇所にマウスカーソルを持っていき、マウスのホイールを動かしズームを行います。

デジタルズームを終了する場合は、右クリックを行い終了します。



再生画面の説明

メインメニューの項目から[再生]を右クリックし、再生画面に移動します。

1 カメラリスト

チェックマークにチェックを入れることでカメラの選択・切り替えが可能

2 カレンダー

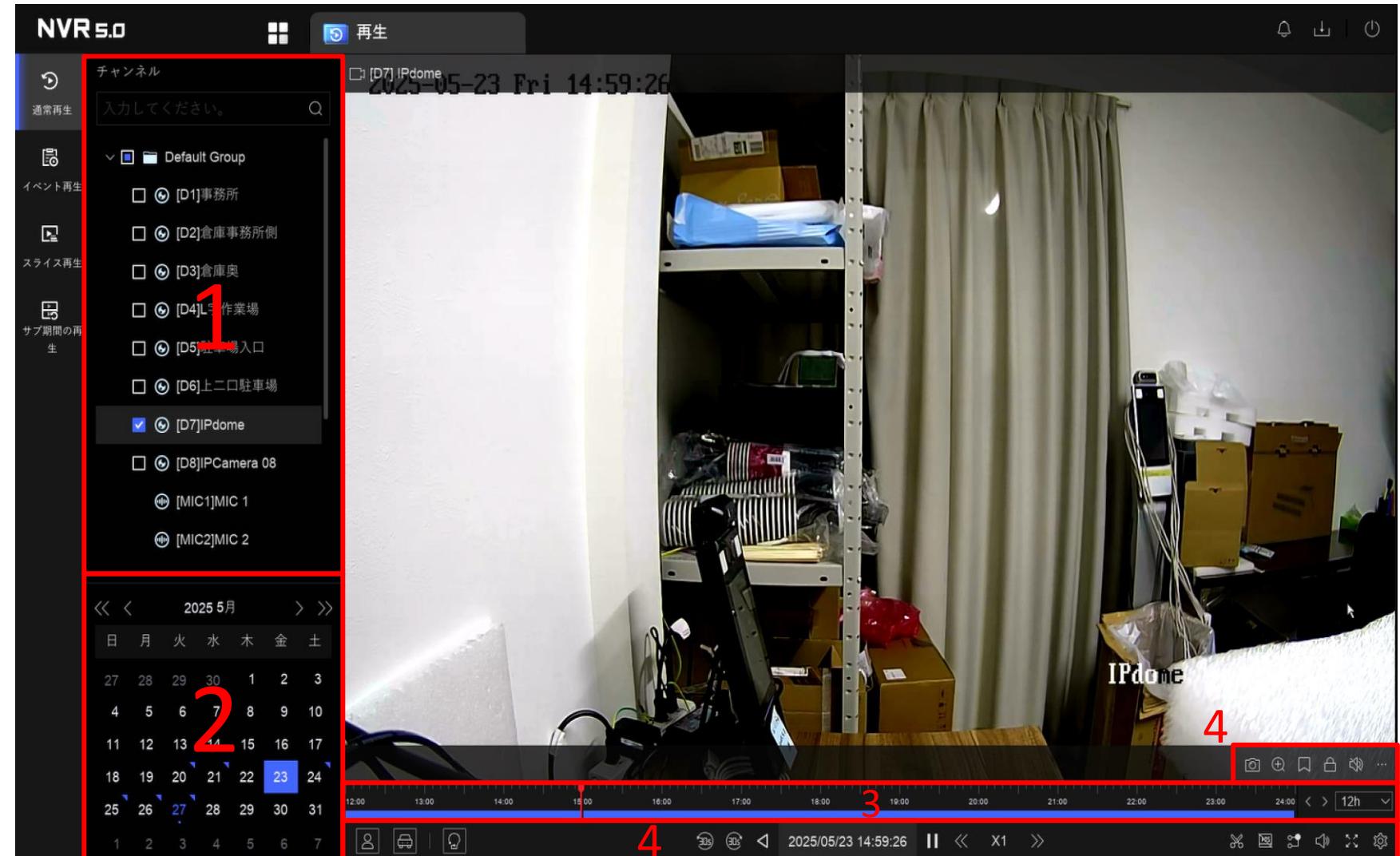
録画されたデータの日付を左クリックすることで選択した日付のデータの再生が可能

3 タイムテーブル

再生位置の移動やタイムテーブルの表示時間等の変更が可能

4 ツールバー

主に、再生、巻き戻し、早送り、動画の選択、画面分割、データの取出等の操作が可能



再生手順

<手順1>

①のカメラリストから再生したい
カメラに左クリックでチェック

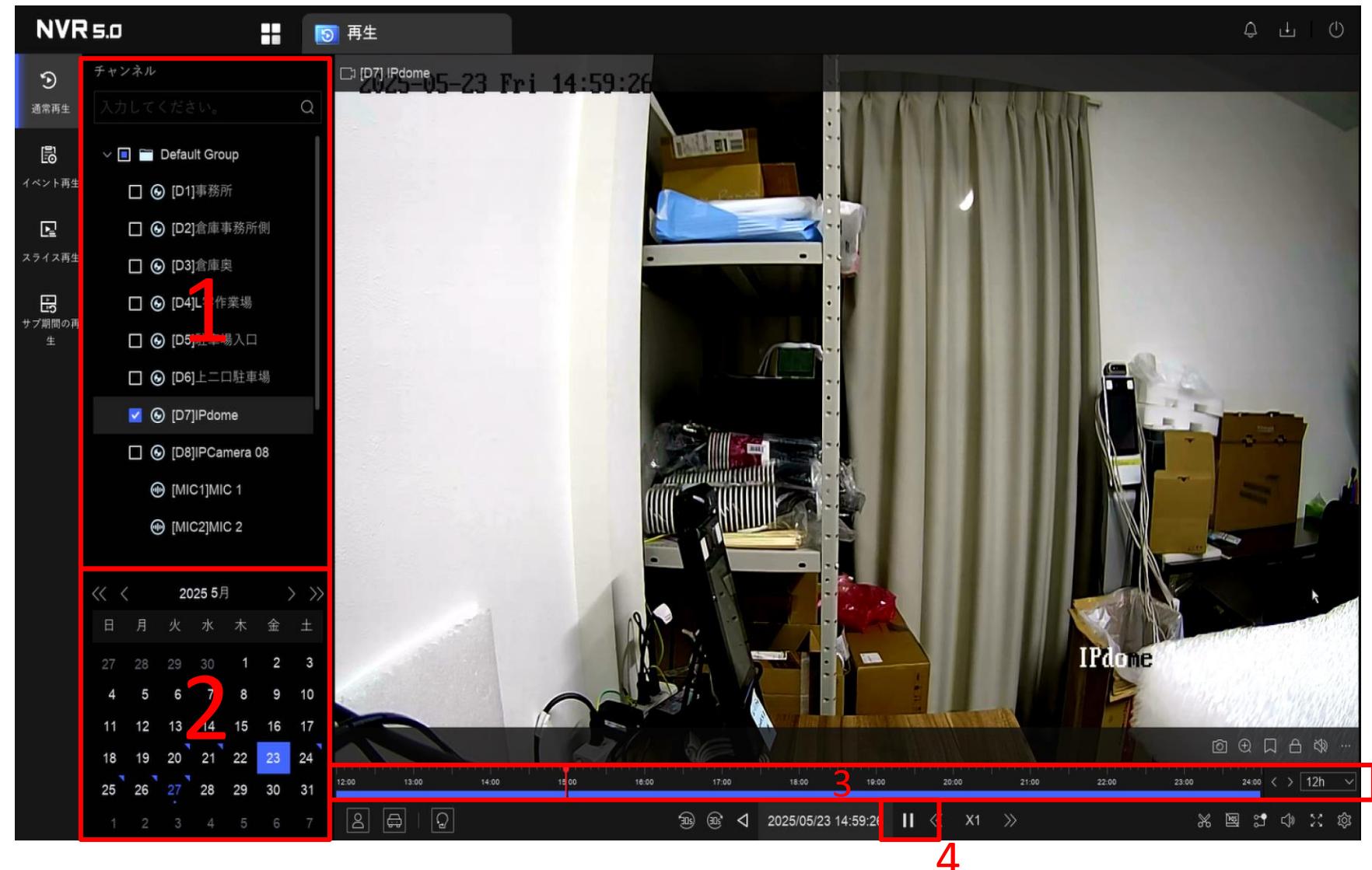
<手順2>

②のカレンダーから再生したい
日付を左クリック

<手順3>

③の再生ボタンを左クリックして
再生タイムテーブルをドラッグする
ことで再生したい時間帯まで移動可能
また、マウスホイールを③の上で回すこ
とで、タイムテーブルの拡縮が可能

④で再生と一時停止



再生機能の使い方

<再生・一時停止>

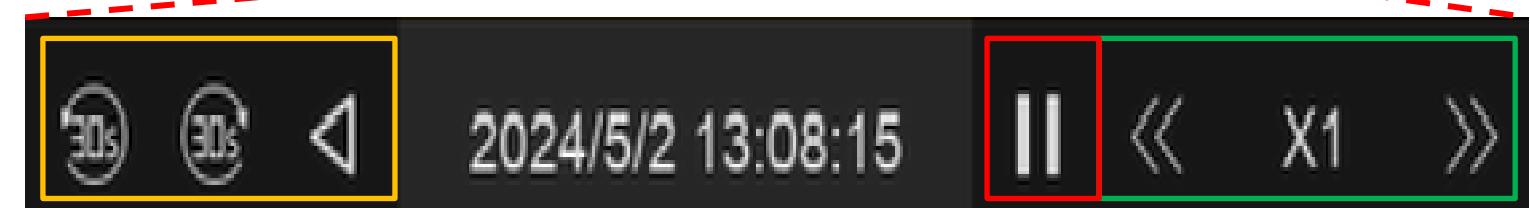
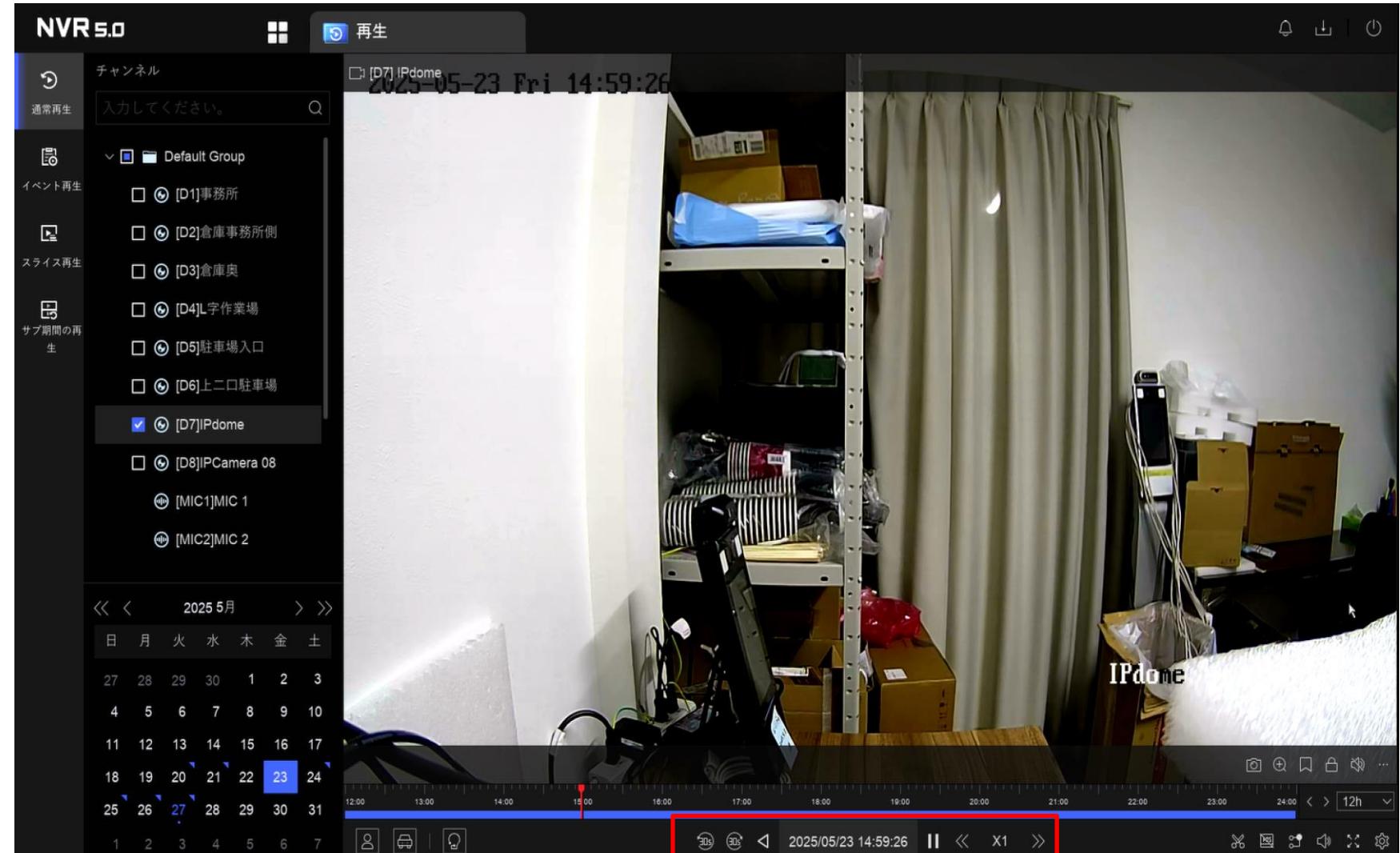
録画映像の再生・一時停止を行なう場合は赤枠の箇所をクリックします。

<コマ送り・戻り>

30秒ごとにコマ送り・戻りを行う場合はオレンジ枠の箇所をクリックします。

<早送り・スロー再生>

早送り・スロー再生を行う場合は、緑枠の箇所をクリックします。



再生手順<デジタルズーム>

<手順1>

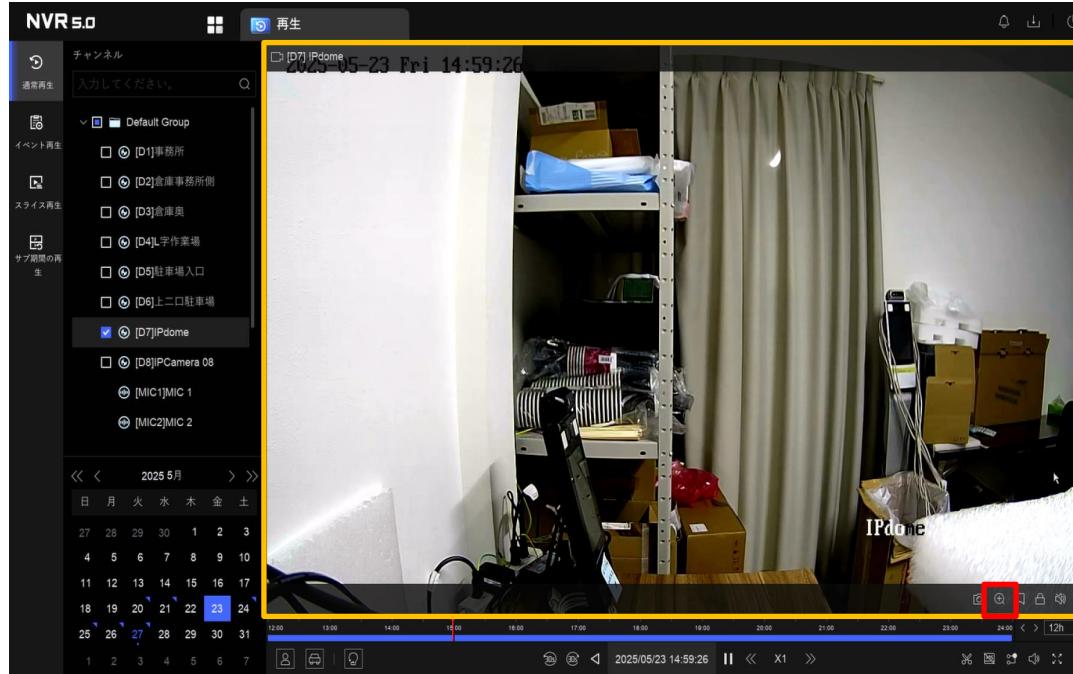
再生画面に(オレンジ枠内)マウスカーソルを持っていくと再生画面下部にツールバーが表示されます。

<手順2>

ツールバーからデジタルズームを選択します。

<手順3>

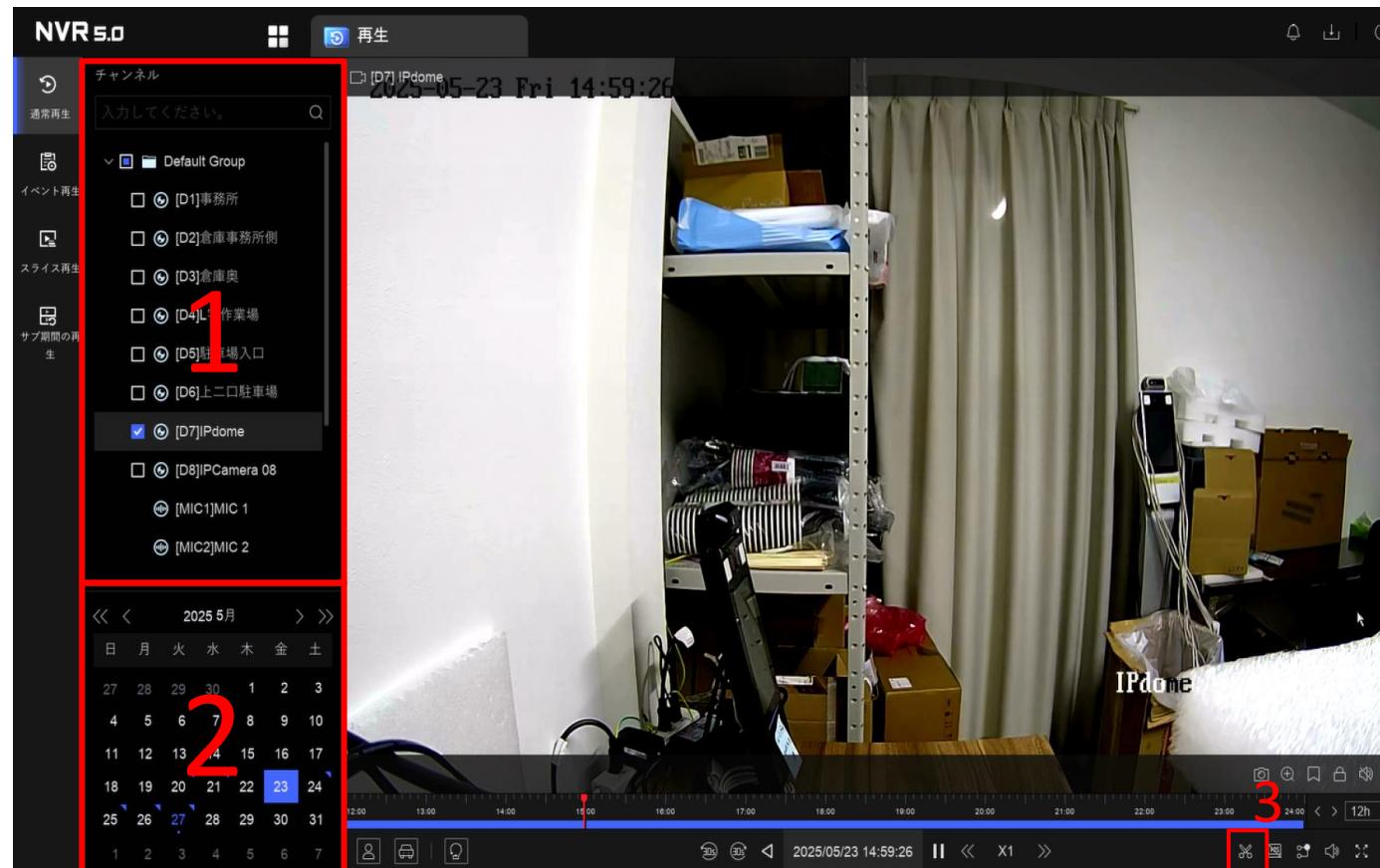
ライブビューでデジタルズームを行うのと同様にズームを行いたい箇所にマウスカーソルを持っていき、マウスのホイールを動かしズームを行います。



録画データの取り出し方法

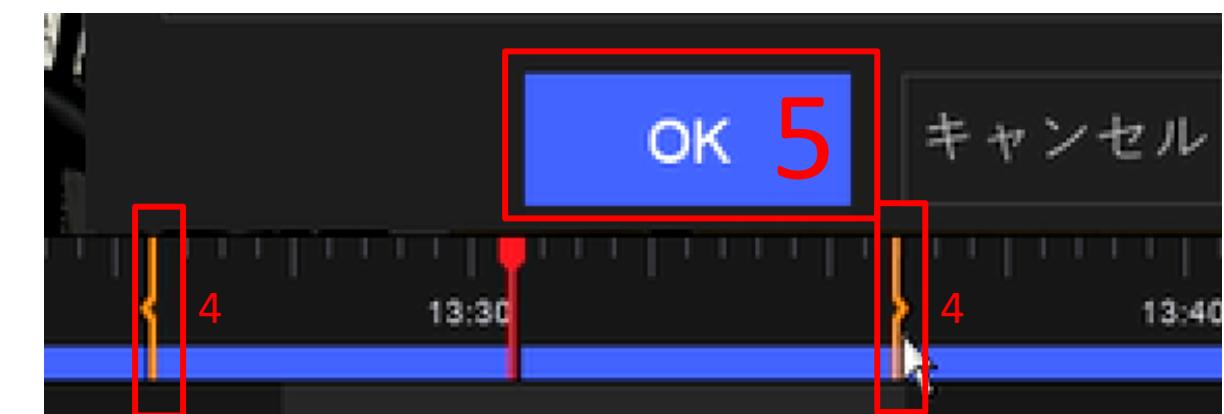
レコーダーに接続したUSBメモリへ録画データを書き出します。
USBメモリをレコーダー本体に挿入してください。

方法 1



<手順 1> 1のカメラリスト、2カレンダーから対象のカメラ、日付を選択。

<手順 2> 3の☒をクリック。



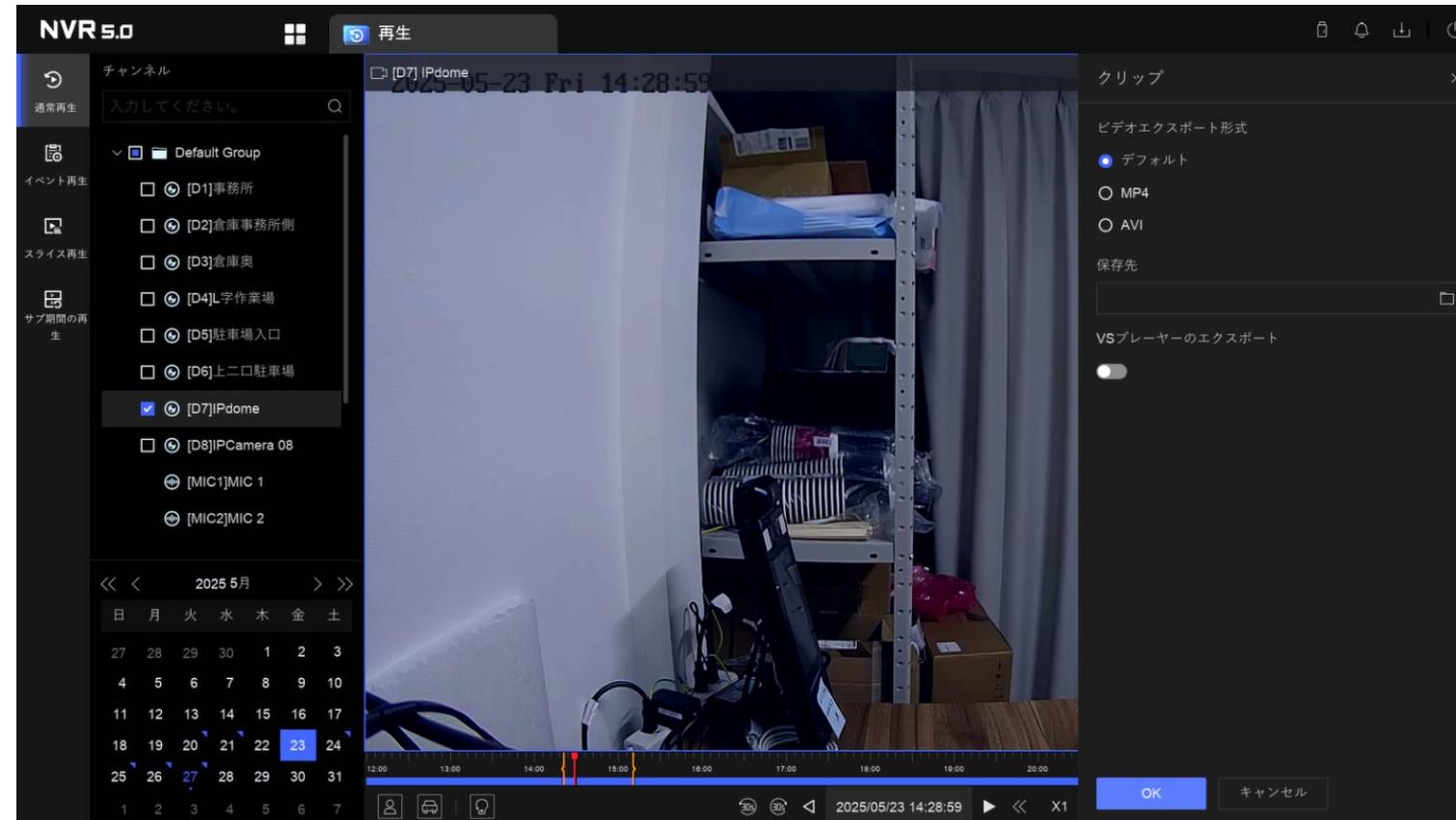
<手順 3> 4の[]からダウンロードしたい時間帯をドラッグで指定。

<手順 4> 5の「OK」をクリック。

録画データの取り出し方法

レコーダーに接続したUSBメモリへ録画データを書き出します。
USBメモリをレコーダー本体に挿入してください。

方法 1

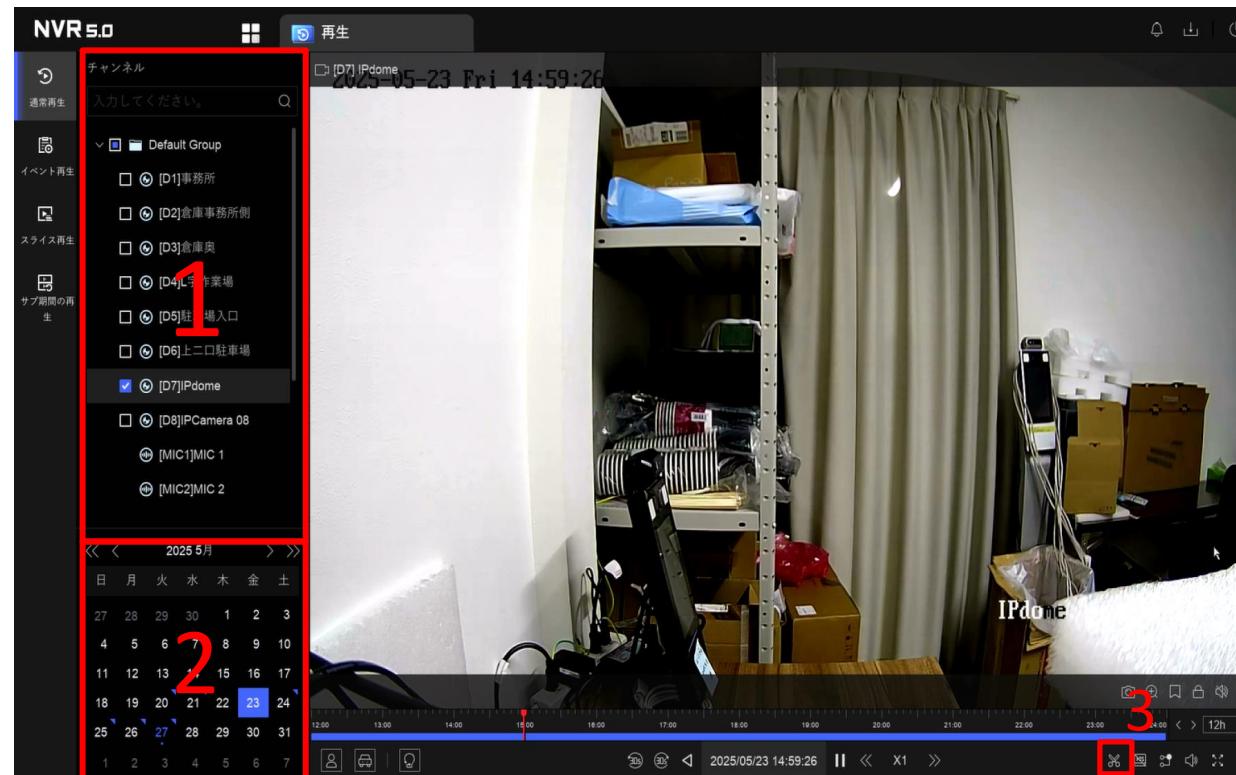


<手順5> 保存先を指定し「OK」をクリック。
<手順6> ダウンロード完了。

録画データの取り出し方法

レコーダーに接続したUSBメモリへ録画データを書き出します。
USBメモリをレコーダー本体に挿入してください。

方法 2



<手順 1> **1**のカメラリスト、**2**カレンダーから対象の
カメラ、日付を選択。
<手順 2> **3**の をクリック。

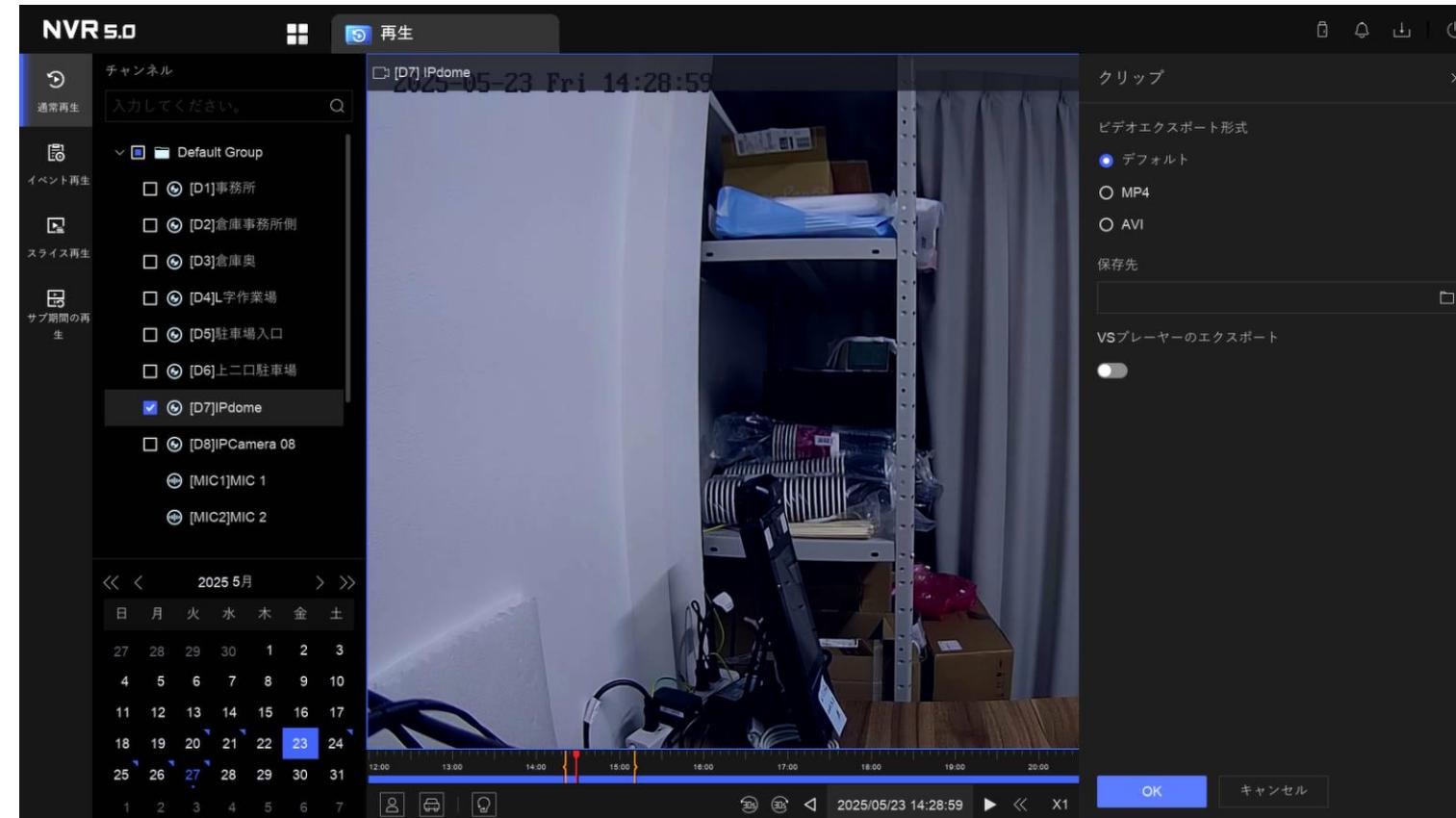


<手順 3> **4**からダウンロードしたい時間帯を入力。
<手順 4> **5**の「OK」をクリック。

録画データの取り出し方法

レコーダーに接続したUSBメモリへ録画データを書き出します。
USBメモリをレコーダー本体に挿入してください。

方法 2



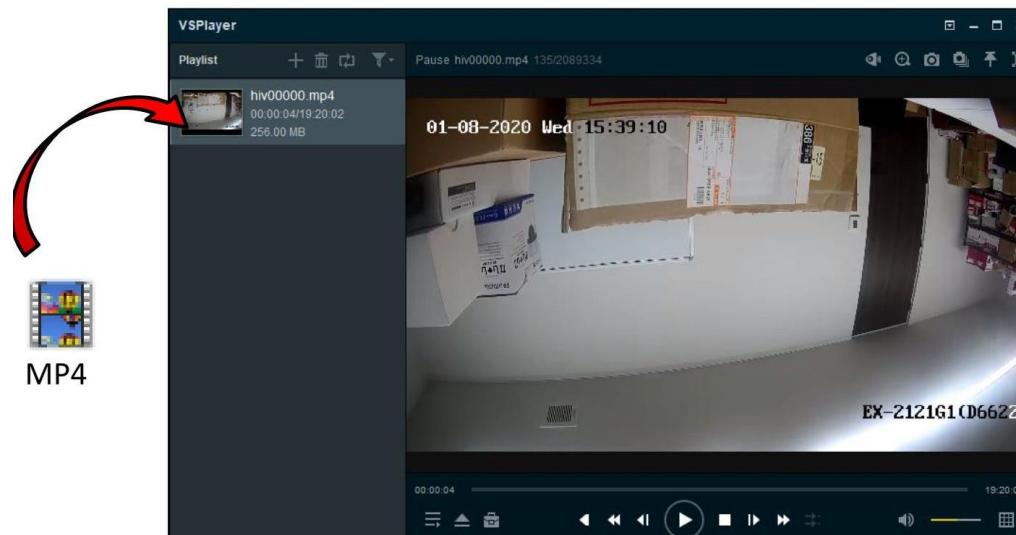
<手順5> 保存先を指定し「OK」をクリック。
<手順6> ダウンロード完了。

録画データの再生方法

録画データをPCで再生するためには
専用のプレイヤーが必要です（VSPlayer）



「VSPlayer」はPCのデスクトップソフトになります。
以下のリンクから無料ダウンロードができます。
<http://hik.dss.co.jp/support/download>



USBに落としたデータをPCに取り込み
動画再生ソフト「VSPlayer」を使えば再生することができます。